

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	消防本部総務課総務担当		
事務事業名	消防用ホース購入事業	事業番号	11861
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-1 消防・救急体制の充実
	施策目標	市民と行政が一体となった、消防・救急体制が確立したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	一般市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	消防用ホースを計画的に整備することにより、消防力の充実強化が図られ、市民が安全・安心に生活できる環境整備が進められるとともに、複雑多様化する災害に対応できる体制づくりを推進する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	消防用ホースを更新し差し込み式ホースが整備されることにより、消火戦術の対応の幅が広がり、大災害発生時の応援や受援の際にも円滑な消防活動が可能となり消防体制が強化される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 差し込み式ホースへの移行率	28.9%	-	-	-	28.9%	34.4%	34.4%	63.3%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		3,441		3,296				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	3,441		3,296				
	一般財源							
人員(人工)				0.01		0.01		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)				77		77		
総事業費(=事業費+職員人件費)				3,518		3,373		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				10,227		9,805		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	有事に対する防ぎよ力の充実・強化を図るため、本事業を継続していく必要があることから、事業実施について見直しは検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	災害時の対応が的確に行え、市民の安心・安全が確保されることへの期待が大きい。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	装備の計画的な更新により消防力の強化が進み、市民の安全・安心な環境が着実に図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市が消防責任を有しているため不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 消防活動に支障をきたすことのないよう、購入から15年が経過し劣化の著しい消防用ホースの整備(更新)を推進中であり、事業内容について検討はしていない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 消防用ホースという特殊な消防資機材であることから、事業費が固定的となっている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 消防資機材の整備(更新)という性質上、令和3年度から消防活動用資器材整備事業となった。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市が消防責任を有していることから、受益負担を求めることは考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	消防本部総務課総務担当		
事務事業名	緊急通報システム整備事業(Net119整備事業)	事業番号	12799
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-1 消防・救急体制の充実
	施策目標	市民と行政が一体となった、消防・救急体制が確立したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	聴覚・言語機能障がい者
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	聴覚・言語機能障がい者が通報を行うための必要なシステムを導入し、円滑に通報できる体制を構築する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	聴覚・言語機能障がい者が、本事業の実施により円滑な緊急通報を行うことが可能となる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 緊急通報システム整備状況	0%	-	-	-	-	100%	100%	100%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		1,733		715				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	1,733		715				
	一般財源							
人員(人工)				0.01		0.01		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				77		77		
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,810		792		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1,810		792		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	聴覚・言語機能障がい者が通報を行うための必要なシステムを導入し、円滑に通報を受領できる体制を構築する事業であることから、見直しの検討はしていない。
今後の動向・市民ニーズなど	今後においても、通報を円滑に受領できる体制の整備を進めたい。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 本システムの利用登録者がまだ少ない状況のため、更に利用登録者増に努めたい。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 現時点では不可能である。 なお、今後において、手話を行うオペレーター等を経由して相手先と会話ができるサービスの提供が予定されているとの情報を得ているため、さらに具体的に情報収集し検討を進めたい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 緊急時、周囲に通報できる健常者が不在の場合は、聴覚・言語機能障がい者本人が通報する必要があり、その際に活用するシステムであることから、緊急通報手段として必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本システム運用事業者がごく少数である現時点においては、特にありません。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 聴覚・言語機能障がい者が通報を行うための必要なシステムを導入し、円滑に通報できる体制を構築するという事業の性質上、他の事業との統合可能性はないものとする。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 聴覚・言語機能障がい者が、健常者と同様に緊急通報することが可能となるシステムの導入であることから、特に受益者負担を求めることは考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月